

## 筑後

文科大臣表彰・若手科学者賞

## 杉島准教授(贈)受賞

## 酵素の立体構造解析

科学技術分野で成果を上げた研究者を対象とする2015年度文部科学大臣表彰の若手科学者賞に、久留米大医学部医化学講座の杉島正一准教授(38)が選ばれた。国内の40歳未満の研究者を対象で、今回は計97人が受賞。久留米大に在籍する研究者が受賞するのは2人目という。

杉島氏は大阪大理学部出身で、構造生物学が専門。07年から久留米大で活動している。

受賞対象となったのは「ヘム代謝関連酵素の立体構造と機能に関する研究」。血液中の赤血球内にあるヘ

ムパク質へモグロビンなどに含まれ、酸素の運搬機能などを持つ化合物「ヘム」が分解される際に、酵素などがどう反応するかを示す立体的な構造を、他の研究者たちと世界で初めて解析

した。ヘム分解に関与する酵素は肝臓などのほか、がん細胞にも多く存在することが分かっており、研究成果は将来、がん新薬開発の構造的な基礎としての貢献が期待されるという。

杉島氏は「別の研究手法も用いながら構造のモデルをよりきめ細かくして、将来の創薬につなげたい」と話している。(田中伸幸)



受賞した研究について説明する杉島正一准教授

## 久留米総局

〒830-0021  
久留米市篠山町12-3  
0942-32-5361  
FAX 32-5363

kurume@  
nishinippon-np.jp

## 大牟田支局

〒836-0843  
大牟田市不知火町